

令和2年度

学校訪問・WEB懇談会報告書

令和3年4月16日

全国内航タンカー海運組合

船員対策委員会

I. 令和2年度の学校訪問・WEB懇談会の活動を終えて

船員対策委員会では、例年実施して来ましたが学校訪問につきまして、年明けからの新型コロナウイルスの蔓延により、学校の授業や行事もままならない状況下、従来の活動は難しいとの懸念を持っておりました。

しかしながら、6月以降徐々に学校行事も軌道に乗って来たことを受け、組合員の従来活動の継続希望に応えるため、学校側の意向を確認した上で、下記の通り組合員への案内を行い、当組合が下期に導入したWEBシステムを最大限活用して、例年の規模には届かないものの、学校訪問活動を実施することが出来ました。つきましては、活動内容を添付いたしますので、ご参考に供されますようお願いいたします。

訪問活動にあたり、当委員会委員はじめ各支部より多くの方々のご協力をいただき、また、各学校の先生、生徒におかれても学校行事が立て込んだ中、多大なご協力を頂きました。ここに改めてお礼申し上げます。

令和3年4月
船員対策委員会
委員長 内藤 吉起

令和2年10月7日

組合員 各位

全国内航タンカー海運組合
船員対策委員会
委員長 内藤 吉起

学校訪問・WEB懇談会参加ご案内

さて、当組合では、内航タンカー船員の高齢化・不足問題と若年船員確保の必要性から、令和2年度も学校訪問を計画しておりましたが、ご高承の通り、新型コロナウイルスの影響により年度当初から学校の休校や在宅学習等、コロナ禍における緊急的な対応が図られて来た関係で、春から夏にかけての訪問は見合わせておりました。

しかし夏以降は学校行事も軌道に乗ってきたことから、当組合でも各校と情報交換をして来た中で、学校側の希望する対応は大きく分けて次のパターンに分かれました。

①本年度の学校訪問は中止、②先生とのみ少人数での懇談は可能、③生徒との懇談も可能だが少人数での訪問を希望、④WEB上であれば生徒・先生とも懇談可能。

このため、当組合では学校から了解を得た上で、WEB懇談会等の実施について組合員に参加を募ることといたしました。

つきましては、下記により参加会社を募りますので、貴社の船員募集活動の一助として本機会を有効活用され、参加についてご検討下さいませよう、ご案内申し上げます。

記

1. 募集会社 … 参加会社の目的を問いません。
(求人票を出す予定、学校との顔つなぎ、情報収集等)
2. WEB懇談会 … 内タンが学校側とWEBでつないだ環境に各社が参加
内容は学校訪問と同じ(生徒・先生との懇談、参加社紹介等)
※ 参加希望多数の場合10社程度への制限を想定、会社でのWEB
対応不可の場合、内タン事務所での対応可(但し旅費は自己負担)
3. 学校訪問 … 訪問参加者の旅費・交通費・宿泊費は各社自己負担
※ 少人数制限の場合、募集せず担当支部での会社選別を基本
4. 申込方法 … 別添「学校訪問・WEB懇談会参加申込書」記入の上、内タン本部
宛お申し込み下さい。参加会社には、追って詳細連絡します。
5. 問合せ先 … 目次、山口 TEL 03-3556-6521

以上

※ 例年実施していたJMETSとの懇談会、水産高校求職者の情報提供はコロナのため中止となりました。

II. 学校訪問・WEB懇談会一覧表 (令和2年度)

区分	No	地区	訪問校	訪問日	担当支部	訪問・WEB実績	
						社数	人数
海技教育機構	1	北海道	小樽海上技術学校	2/5 13:30～WEB	関東	7	13
	2	岩手	宮古海上技術短期大学校	12/22 13:10～WEB	関東	4	10
	3	千葉	館山海上技術学校	12/1 13:50 WEB	関東	8	14
	4	静岡	清水海上技術短期大学校	1/22 15:20～WEB	関東	12	19
	5	佐賀	唐津海上技術学校	11/27 pm 訪問+WEB	西部	10	12
	6	長崎	口之津海上技術学校	3/5 13:30～WEB	関東	11	18
	7	愛媛	波方海上技術短期大学校	12/7 13:20 WEB	関東	15	22
	8	兵庫	海技大学校(芦屋)	11/20 15:10～WEB	関東	6	8
水産高校	9	北海道	小樽水産高等学校	2/2 09:00～WEB	関東	7	12
	10	北海道	函館水産高等学校	12/9 15:40～WEB	関東	8	10
	11	青森	八戸水産高等学校	12/16 13:30～WEB	関東	5	8
		岩手	宮古水産高等学校	本年度中止	関東		
		宮城	宮城水産高等学校	本年度中止	関東		
		福島	いわき海星高等学校	順延	関東		
	12	茨城	茨城海洋高等学校	2/17 12:10～WEB	関東	4	7
		千葉	館山総合高等学校	本年度中止	関東		
		神奈川	海洋科学高等学校(旧三崎)	順延(5/11)	関東		
		静岡	焼津水産高等学校	順延	関東		
		愛知	三谷水産高等学校	本年度中止	東海		
		三重	三重水産高等学校	本年度中止	東海		
	13	富山	滑川高等学校	10/23 10:00 訪問	関西	3	4
		福井	若狭高等学校(旧小浜)	本年度中止	関西		
	14	京都	京都海洋高等学校	10/30少人数	関西	5	6
	15	兵庫	香住高等学校	7/16先生、10/29少人数	関西	5	9
		鳥取	境港総合技術学校	順延	関西		
		島根	浜田水産高等学校	WEB検討中	関西		
	16	島根	隠岐水産高等学校	11/25 訪問	関西	6	8
		山口	大津緑洋高等学校	4～5月に順延	西部		
		香川	多度津高等学校	次年度に順延	関西		
		愛媛	宇和島水産高等学校	本年度中止	四国		
		高知	高知海洋高等学校	次年度に順延	関西		
		大分	大分海洋科学高等学校	本年度中止	西部		
	熊本	天草拓心高等学校	本年度中止	西部			
	宮崎	宮崎海洋高等学校	次年度に順延	西部			
17	鹿児島	鹿児島水産高等学校	12/14 13:45 WEB	関東	5	8	
工業		奈良	王寺工業高等学校	本年度中止	関西		
商船高専	18	富山	富山高等専門学校	10/22 15:30 訪問	関西	5	6
	19	三重	鳥羽商船高等専門学校	10/27訪問・先生のみ	関西	3	4
	20	愛媛	弓削商船高等専門学校	12/10 14:50～WEB	関東	8	13
		広島	広島商船高等専門学校	本年度中止	中国		
		山口	大島商船高等専門学校	順延(4/12)	関東		
実施20校						137	211

海上技術学校・同短大	8	73	116
水産高等学校	9	48	72
工業高等学校	0	0	0
商船高等専門学校	3	16	23
商船系大学	0	0	0
計	20	137	211
前年度対比	△18	△184	△293

学校訪問報告書

訪問学校名	国立小樽海上技術学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和3年2月5日 12:10～13:30
内タン参加者 13名	藤澤（幸洋汽船㈱）、土井・土井（三興運油(株)）、木下・浅野（鶴見サンマリン㈱）、平野（昭和日タンマリタイム㈱）、武川（旭タンカー㈱）、山田（明和タンカー㈱）、梶原・及川（上野トランステック㈱）、湊・山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	前田先生、横手先生
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（1年生23名） (2) 先生懇談
懇談・意見交換概要	
<p>(生徒との懇談)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生23名がWEB懇談会実施 ・ 内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談 <p>(生徒からの質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タンカー船でやりがいのある仕事は何か？ ・ 士官への登用は平均何年ぐらいか？ ・ 女性船員が乗るために特別の設備はあるか？ ・ 船員の上下船のスケジュール管理と連絡はどのように行うか？ ・ 生徒に求める船員としての理想像は？ ・ 賄いは乗っているのか？ <p>(生徒への質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点でデッキとエンジンのどちらを希望するか？ デッキ8名、エンジン14名、 <p>(先生との懇談)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3年生の就職内定内訳…タンカー7名、貨物船6名、漁業2名、旅客2名、官庁外2名。 ・ 校舎の移転（旧・小樽商高校舎へ）は令和4年の予定。 ・ 試用期間の扱いについて質問があり？社内の試用期間の規程があっても、完全雇用する。 ・ 学校で教えておくべき内容は？ロープワークや航海術等。 ・ 先生からは、「船では安全や騒音のため、先輩が怒鳴っているように聞こえるかも知れないが、教えてあげようとの親切心であり、船内では部屋に閉じこもらず、サロンや先輩の部屋に出向きコミュニケーションを取るように」指導しているとのこと。 <p style="text-align: right;">(以上)</p>	

学校訪問 報告書

訪問学校名	国立宮古海上技術短期大学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和2年12月22日13:10～15:00
内タン参加者 10名	藤澤・久保山（幸洋汽船㈱）、木下・浅野（鶴見サンマリン㈱）、梶原・及川（上野トランステック㈱）、武川（旭タンカー㈱）、淵・山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	土元先生、荒井先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（1年生全員） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

(生徒との懇談)

- ・1年生とWEB懇談会実施
- ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談



(生徒からの質問)

- ・タンカーに乗るための特別な資格は？
- ・下船中の休暇と有給休暇は別々か？
- ・最低休日105日は陸上と比べて少ないのでは？
- ・コロナ禍により乗船期間の延長はあったか？
- ・旭タンカーの0エミッション船について聞きたい？
- ・女性船員の数と採用予定を聞きたい？
- ・早期の離職率はどれくらいか？
- ・船内において非喫煙者への配慮はされているか？

(先生との懇談)

- ・内タン・学校側の各々の現況報告。
- ・内定状況…タンカー6、セメント3、RoRo12、タグ6、公務員8、外4、未定4（結果待ち）
- ・海技免状2年生43名中、11名3級筆記、外は4級。
- ・生徒は船種より休暇等を優先。
- ・寮生活においてもコロナ対策を徹底。
- ・3月から例年の会社訪問が出来ない場合も、WEB面接で対応。

(以上)

学校訪問報告書

訪問学校名	国立館山海上技術学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和2年12月1日 13:50～16:30
内タン参加者 14名	越智（東汽船株）、藤澤・久保山（幸洋汽船株）、土井・土井（三興運油株）、木下・浅野（鶴見サンマリン株）、武川（旭タンカー株）、平野（昭和日タンマリタイム株）、栗林（株デュカム）、斎藤・小川（コスモ海運株）、瀧・目次（内タン事務局）
学校側面談者	山田先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（2年生全員） (2) 先生懇談
懇談・意見交換概要	
<p>(生徒との懇談)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生とWEB懇談会実施 ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談 <p>(生徒からの質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入社してからのモチベーションの保ち方は？ ・仮バースを取れる頻度h？ ・3ヶ月乗船が長引くことはないか？ ・Wifi環境は整っているか？ ・ゼロエミッション船を運航するために、会社はどういった対応をするのか？ ・女性の雇用はあるか？ <p>(生徒への質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タンカーに興味あるか？ 43名中21名挙手（理由…給料が高い、休暇が長い、稼ぎたい） ・デッキとエンジンどちらを希望？ デッキ21名 エンジン19名 <p>(先生との懇談)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内タン・学校側の各々の現況報告。 ・3年生40名中9割は内定、1割は進学予定。 ・タンカーへの就職もある。 ・船のコロナの対策…乗船2週間前から体調管理、毎朝検温、次亜塩素酸噴霧、アルコール消毒 ・求人は、大きくは変わらないが、訪問が出来ず苦勞している。 ・女子生徒が増えているが、女性船員の受入体制は（居室等）？船社によって受入体制は違い居室を分けている、サニタリーのみ分けて居る、乗下船で男性との交代を想定し分けず等。 ・就職未定者がタンカーを希望する場合、組合に声をかけて欲しい旨依頼。 <p style="text-align: right;">(以上)</p>	

学校訪問 報告書

訪問学校名	国立清水海上技術短期大学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和3年1月22日 15:20～17:00
内タン参加者 19名	藤澤（幸洋汽船㈱）、三浦（大和海運㈱）、木下・浅野（鶴見サンマリン㈱）、山田（明和タンカー㈱）、梶原・及川（上野トランステック㈱）、越智（東汽船㈱）、本多（国華産業㈱）、齊藤（大光海運㈱）、武川・阿久津（旭タンカー㈱）、齊藤・小川（コスモ海運㈱）、土井・土井（三興運油(株)）、平野（昭和日タンマリタイム㈱）、湊・目次（内タン事務局）
学校側面談者	今先生、泉岡先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（1年生全員） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

(生徒との懇談)

- ・1年生とWEB懇談会実施
- ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談



清水海上技術短期大学校WEB...



(生徒からの質問)

- ・平水船と沿海船の操船の違いは？ ・タンカー組合はどのような仕事をするか？
- ・タンカー船の教育として他船との違いは？ ・面接や訪船は可能か？
- ・就職に当たって3級免状の優位性は？ ・エチレン船と他船種の荷役の違いは？
- ・女性船員の活躍の事例は？ ・会社を訪問することは出来るか？
- ・電気推進船と在来船の違いは？ ・旭タンカーのEV化の取り組みを聞きたい？
- ・自分は38歳だが就職は可能か？ ・タンカーが求める人材は？
- ・危険物資格（消防法）は必要か？ ・タンカーは厳しいと聞くが、長く乗るための工夫は？
- ・喫煙は可能か？ ・賄いが乗っていない船の現状を聞きたい？
- ・機関部も荷役を手伝うのか？ ・風呂場で浴槽が無い船があるか？
- ・コロナ対策の具体的事例は？ ・違う荷物を積む際のタンク洗浄の方法は？
- ・転職の事例は？ コロナが及ぼした業界への影響は？
- ・新人の定着率は？

(先生との懇談)

- ・学校側の行事の予定により省略。内タン現況資料は配布。

(以上)

学 校 訪 問 報 告 書

訪問学校名	国立唐津海上技術学校	
訪問年月日	令和2年11月27日(金) 13:00~15:00	
訪問者	武川(旭タンカー)、山田(明和タンカー)、三浦(大和海運)、栗林(デュカム)、尾崎(宮崎海運)、本多(国華産業)、山本(コーウン・マリン)、中林(西部支部)、WEB参加:土井(三興運油)、木下(鶴見サンマリン)、平野(昭和日タン)	
学校側	鈴木校長、野村副校長、本山指導課長	
実施事項	① 先生との懇談 ② 生徒全体説明(2年生38名)	
懇談・意見交換概要		
先生との懇談概要(13:00~13:15)		
<p>○コロナ禍における訪問であり、検温・問診票の記入があった。</p> <p>○唐津校の現況等の資料(入試状況、生徒数、入学者出身地、求人状況、進路状況等)配布。</p> <p>○名刺交換と鈴木校長の挨拶。</p> <p>○内航タンカーの現況を資料の配布。</p>		
生徒との懇談概要(13:15~15:00)		
<p>○今回は、コロナ禍での訪問で船社に参加制限を行った。また、本部の回線使用で3社がWEB参加した。最初にDVDによる内航タンカーの役割、活動、設備等の説明。</p> <p>○次に、参加船社からの自己紹介と会社のPRを行った。</p> <p>○生徒との質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職する前に学生で取得すべき資格は? 4級免状は必要、3級以上は就職してから会社で取得させる、各種免許の取得は会社が費用等面倒みる、また研修中は業務扱いとなる。学生時代に生活を楽しむこと。 ・4級免状でいつ頃航海士になれるか? 会社で違うが、やる気が必要、先輩の言うことにメモを取り早く仕事を覚えること、船内におけるコミュニケーションが大事なので学生の時に生徒間同士のコミュニケーションを取る訓練をしておくこと。 ・就職後に必要なこと? 就職してから先輩の指導・意見をよく聞いて早く仕事を覚えること。コミュニケーションが必要となり、分からないことは先輩に聞いて理解することが必要。 ・就職してから注意する事は? 危険物を運搬しているので、決まり事を守る、先輩の意見・指示を必ず守る、任されたことは必ず実行する、隠し事はしない、自分勝手な行動をとらないこと。 ・各社のアピールは何ですか? 各社順番に社訓等を述べた。ホームページを参考にすること。 		

・ケミカルタンカーは危険と聞くが？ 船倉のクリーニングはスプリンクラー洗浄なので危険はない、荷主の検査等の安全基準が高く死亡事故等は起きていない。油タンク内の洗浄後の残油処理は濃度計測後に安全を確認して対応している。また、高温対応はミスト対策を取っている。

・学校でロープワーク、ワイヤーの連結作業があるが必要なことか？ ワイヤーによる作業はないがバルブを連結する時にロープ作業を必要とする。

・コロナ対策は十分か？ 船内の消毒、手洗い洗浄液、マスク等は整備して対応おり安全である。

・船内での睡眠時間は十分か？ 労働時間は1週間72時間と法律で定められており安心してよいが、休息時間にゲーム等で睡眠不足とならないよう自分で管理すること。

・3級と4級の免状取得者はどちらを採用するのか、学歴の壁があるか？ 人物次第、本人次第である。どこを目指しているのかはっきりとした意見を言うこと。内航アン



カーは3と4級どちらでも良く船としてはその人が乗組員としての資質が問題で人間性が重要である。入社後の経験で昇進が決まる。

・定年退職後の処遇は？ 退職金が多く、タンカーは待遇がよく健康管理に注意しており70歳を超えても働いている者が多い。

・給料は船長でいくらか？ 採用時は基本給30万円くらいでスタートするが、乗船年数、経験で昇給する。長く勤務すると昇給が早い。転職すると遅くなる。

・タグボートとの比較は？ タグボートは日帰りが多く作業パターンやサイクルが一定しておらず基本給が少ない、タンカーは荷を運んでおり大体2～3航海に1回仮バースで休憩するパターンで基本給や各種手当が付くので働き甲斐がある。

学校訪問報告書

訪問学校名	国立口之津海上技術学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和3年3月5日 13:30～15:00
内タン参加者 18名	藤澤（幸洋汽船㈱）、三浦（大和海運㈱）、土井・土井（三興運油㈱）、木下・浅野（鶴見サンマリン㈱）、平野（昭和日タンマリタイム㈱）、阿久津（旭タンカー㈱）、山田（明和タンカー㈱）、斉藤・小川（コスモ海運㈱）、梶原・及川（上野トランステック㈱）、越智（東汽船㈱）、齊籐（大光海運㈱）、湊・山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	黒田副校長、早川先生、生田先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（1年生） (2) 先生懇談
懇談・意見交換概要	
<p>(生徒との懇談)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生が26名（D19、E7）がWEB懇談会実施 ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談 <p>(生徒からの質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タンカーに就職するにあたって、在学中に身につけることは？ ・タンカー船員として長く乗れる資質は？ ・沖荷役は陸上荷役と何が違うのか、また海象の影響は？ <p>(生徒への質問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内航タンカーに就職したい方は？ <p style="padding-left: 2em;">挙手の結果…4名、その他ではRORO船の希望が多い（情報が入りやすい）</p> <p>(先生との懇談)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当校の生徒は、九州内から80%（天草から4、5名）、阪神・中京から20%が入学。 ・天草では地元をあげて船員職業に力を入れ水産系高校では成果が出ているが、当校は定員を確保することに苦勞している。 ・3年生は船会社を志望する生徒が少なかった。 ・若者の職に対する多様性が広がったことも要因と考える。 ・海技教育機構の学校が短大化により、免状が2年で取得できることが後押しになればと思う。 ・女子生徒は、3年生1名、1年生1名で、船員職を希望した場合、受け入れをお願いしたい。 <p style="text-align: right;">（以上）</p>	

学校訪問 報告書

訪問学校名	国立波方海上技術短期大学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和2年12月7日 12:40～14:10
内タン参加者 22名	越智（東汽船株）、渡部外1名（三ツ浜汽船株）、石角外1名（宮崎海運株）、三宅（朝日海運株）、三浦（大和海運株）、藤澤・久保山（幸洋汽船株）、土井・土井（三興運油株）、浅野（鶴見サンマリン株）、及川（上野トランステック株）、武川（旭タンカー株）、平野（昭和日タンマリタイム株）、栗林（株デュカム）、土井（三興運油株）、山田（明和タンカー株）、斎藤・小川（コスモ海運株）、山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	澤田校長、高平先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（1年生全員） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

（先生との懇談）

- ・内タン・学校側の各々の現況報告。
- ・入学応募者…26年をピークに減少・出身地…四国、九州で半数（九州が減少傾向）、外近畿等
- ・免状…4級両用ほぼ100% ・就職…ほぼ100%海上就職
- ・内定状況（元年度）…タンカー23名（26%）、デッキ7割、エンジン3割
- ・水産高校と海技機構生の気質の差は？ 船社として特に感じない、個人差によるもの大きい。
- ・今期の就職活動はコロナの影響で遅れたが、オンラインが徐々に普及してから軌道に乗った。
- ・来年の就職活動も4～6月が乗船実習で7月から本格化。
- ・女性は1年生が5名、2年生が3名、受け入れをお願いしたい。



波方海上技術短期大学校WEB...



（生徒との懇談）

- ・1年生とWEB懇談会実施
- ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談

（生徒からの質問）

- ・3ヶ月乗船、1ヶ月休暇の場合、船長が休んだ場合等、ローテーションはどうするのか？
- ・荷役作業で製品に関する知識はどの程度必要か？また、甲板、機関での職務の関わり方は？
- ・ケミカル船に乗った場合、疾病のリスクが増えることは無いか？
- ・タンカーに就職する際の魅力を教えて欲しい？
- ・平水バンカーがDVDに出ていたが、あまり見たことが無く、少ないのか？
- ・船内ローテーションの都合で休暇が取れない場合、手当は出るのか？
- ・タンカーの機関部の仕事で、他の船と大きな違いはあるか？

（以上）

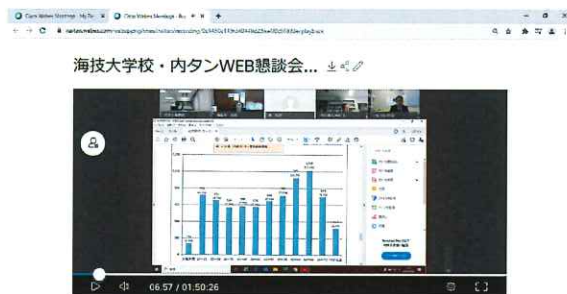
学校訪問報告書

訪問学校名	国立海上技術大学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和2年11月20日 15:10～17:00
内タン参加者 8名	三浦（大和海運(株)）、土井（三興運油(株)）、阿久津（旭タンカー(株)）、平野（昭和日タンマリタイム(株)）、河野（東汽船(株)）、栗林（(株)デュカム）、山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	前田校長、吉原先生、角先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（1年生全員） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

（先生との懇談）

- ・内タン・学校側の各々の現況報告。



- ・ JMETS 各校から受け入れ、 在校生・航海 10、機関 7、 就職活動は来年 3 月より
- ・ その外 3～5 級の免状アップの生徒も各社から受け入れ。
- ・ 今年の内定は内航タンカー 3 社（昨年も 3 社）、コロンで就職活動が滞り未定者もあり。
- ・ 船社へ上下船の影響について質問あり、乗下船場所、移動手段等でかなり制約を受けた実態。
- ・ 学校側も春先のカリキュラムは在宅に変更等、6 月から対面学習開始、3 級は取得可能。
- ・ 船社では、研修乗船が出来ず、タブレット等を活用した事例あり。

（生徒との懇談）

- ・ 1 年生と WEB 懇談会実施
- ・ 内航タンカー紹介 DVD 視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談

（生徒からの質問）

- ・ どの程度で職員になれるか？
- ・ 3 ヶ月乗船が長くなったり短くなることは？
- ・ 陸上勤務はどの程度の期間働いて、船に戻るか？

（生徒への質問）

- ・ タンカーへの就職希望は？ 挙手無し、外航希望が過半数



（以上）

学校訪問報告書

訪問学校名	北海道小樽水産高等学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和3年2月2日 09:00～10:35
内タン参加者 12名	越智（東汽船株）、土井・土井（三興運油株）、木下・浅野（鶴見サンマリ ン株）、平野（昭和日タンマリタイム株）、武川（旭タンカー株）、山田（明 和タンカー株）、久保山（幸洋汽船株）、渕・山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	菊池先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（2年生） (2) 先生懇談
懇談・意見交換概要	
<p>（先生との懇談）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タンカーへの就職は、本科1名、専攻科4名。 ・現、専攻科1年生の内、4名はタンカー希望。 ・乗船日数（休暇ローテーション）が厳しく、退職した事例がある。 <p>（生徒との懇談）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生とWEB懇談会実施 ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談 <p>（生徒からの質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Wifi環境はあるか？ ・船内での自由な時間の過ごし方は？ ・女性船員が乗るための設備の環境は？ ・本日参加船社の乗船サイクルを聞きたい？ ・食事に好き嫌いがあるが、船では対応してくれるか？ <p style="text-align: right;">（以上）</p>	

学校訪問報告書

訪問学校名	北海道函館水産高等学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和2年12月9日 15:40～17:10
内タン参加者 10名	越智（東汽船株）、土井・土井（三興運油株）、木下・浅野（鶴見サンマリ ン株）、平野（昭和日タンマリタイム株）、阿久津（旭タンカー株）、久保山 （幸洋汽船株）、梶原・及川（上野トランステック株）、栗林（株デュカム）、 目次（内タン事務局）
学校側面談者	中野先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（2年生） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

（生徒との懇談）

- ・2年生（D8、E6）、3年生（E専攻科進学）とWEB懇談会実施
- ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談



（生徒からの質問）

- ・外航船と比べて内航船の良いところは？
- ・船員は男性職場のイメージがあるが、女性船員の就職は難しいか？
（2年後の就職を控えた女性2名（エンジン）は、船員を希望している）
- ・船舶は給料が高いと聞いているが、初任給はいくらもらえるか？
- ・タンカーに就職した先輩から航海日数が長いのできついの話があったが、実際は？
- ・食事に好き嫌いがあるが、船では対応してくれるか？
- ・若い間は船員、年を取ってから陸上職、このような働き方は選択できるか？

（生徒への質問）

- ・就職で何を重視するか？
20名中10名が休暇の廻り、5名が給料と挙手、生徒が回答した実際の答え…①自分はタンカー志望で3ヶ月乗船が良い（長いのはキツイ）、②1ヶ月の航海の経験しか無く、3ヶ月は不安。

（先生との懇談）

- ・タンカーへの就職は本年、専攻科なし、本科3名。
- ・フェリーに就職するが辞めてしまう卒業生も多い。（航海が短いのも理由）
- ・乗船日数（休暇ローテーション）が厳しく、退職した事例がある。
- ・多船を辞めてしまった卒業生がタンカーに乗りたい時に紹介は可能か？情報を流すことは可。
- ・Wihl環境は整っているか？ 今回参加の船社は完備。 (以上)

学校訪問報告書

訪問学校名	青森県立八戸水産高等学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和2年12月16日13:30～15:20
内タン参加者 8名	藤澤・久保山（幸洋汽船㈱）、土井（三興運油㈱）、平野（昭和日タンマリタイム㈱）、越智（東汽船㈱）、武川（旭タンカー㈱）、山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	工藤先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（2年生） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

(生徒との懇談)

- ・専攻科1年生とWEB懇談会実施
- ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談

(生徒からの質問)

- ・船に乗る上でつらいことは？ ・役職が上がる時の判断基準は？
- ・給料はどのくらいか？ ・本日参加船社の乗船サイクルを聞きたい？
- ・乗船中のケガや病気の際の対応は？ 乗船中に冠婚葬祭があった場合の配慮は？

(生徒への質問)

- ・内航タンカーへの興味は？ 18名中8名が挙手。外10名の希望は外航、タグ、保安庁ほか
- ・乗船期間3ヶ月は長いと思うか？ 長い13、短い2、適当3。



八戸水産高等学校WEB懇談会案... ↓ 🔊 🗨️



(先生との懇談)

- ・船への就職希望者は、専攻科や海技短大に進学。機関はメンテ方面にも進む。
- ・本科卒の海上職は、漁業3名、商船5名。
- ・部員を希望し、職長を目指す生徒はいるか？
タイプの生徒はいるが、学校では上級免状取得を進めており、職長を目指せとは言いづらい。
将来の職長が適正か否かは会社で判断願いたい。
- ・離職の状況は、就職後4、5年後に会社にアンケートをして把握している。

(以上)

学校訪問 報告書

訪問学校名	茨城県立海洋高等学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和3年2月17日 12:10～13:30
内タン参加者 7名	藤澤・久保山（幸洋汽船㈱）、平野（昭和日タンマリタイム㈱）、武川（旭タンカー㈱）、齊籐（大光海運㈱）、山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	奥原先生、沼倉先生
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（2年生） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

生徒との懇談

- ・ 2年生 35名がWEB懇談会実施
- ・ 内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談

(生徒からの質問)

- ・ 休暇中は借家住まいは可能か？
- ・ 女性船員は受け入れてくれるか？
- ・ 航路はどこに行くのか？
- ・ Wifi環境は整っているか？
- ・ 海技免状は要求されるか？
- ・ 賄いは乗っているのか？
- ・ 給料はどれくらい貰えるか？
- ・ 乗船中でも陸上に上がれることはあるのか？



茨城海洋高等学校WEB懇談会-...



(生徒への質問)

- ・ 内航タンカーへの興味を聞いたところ、18名が挙手あり。
- ・ 内航タンカーでは、部員職と職員職があることを説明の上、希望を聞いたところ？
大半が職員を希望するとの回答

(先生との懇談)

- ・ 業界全体の求人数は？求人の総数は把握出来ていないが、新卒就職者 340名中、150名が水産高卒で、その何倍かが求人はでているものと推測。
- ・ 船会社からの求人は 60社、タンカー会社もあるが就職には結びついていない。
- ・ 内タン業界では女性船員はいるのか？
調査実績では 45名、約 9,000名の総数の中なので少ない。

(以上)

学 校 訪 問 報 告 書

訪問学校名	富山県立滑川高等学校		
訪問年月日	令和 2年10月23日		
訪 問 者 (氏名・社名・役職 ・別紙添付も可)	北 雅之 (田渕海運(株)) 斎藤 雄一 (大光船舶(株)) 松波 道男 (榑辰巳商会) 上村 良 (関西・薬槽船支部)		
学校側面談者 (氏名・役職)	吉倉先生		
実施事項 (○印)	○(1)生徒全体説明 ○(2)学校側懇談 (3)個別就職相談 (4)懇親会		
懇談・意見交換概要 (別紙添付も可)			
<p style="text-align: center;">吉倉先生と懇談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3年生36名 (男22名・女14名) 2年生 (男19名・女22名) ・ 実習船がなくなっているため、他県との合同でもいいので、何とかならないかとの事。 ・ 業界からも、県教育委員会に対して、船員育成教育の観点から、要望してほしいとお願いされた。 ・ 海洋関係の教員が少ない、対応も難しくなっており、非常に対応に苦慮している状況である。 ・ ここ何年か、出前授業で、船員の話聞く機会が増えているので、生徒が、船員の仕事について興味を示している傾向がある。海技免状認定校でないため、希望者には、5級の勉強をさせる努力はしている。 ・ 本校と同様な学校がもう1校あるので、そちらも訪問されてはどうかとのアドバイスをいただいた。(氷見高等学校) ・ 小型船舶免状も外部試験を受けるという状況になっている。 ・ 進路状況としては、県内製造業への就職が最も多い。 <p>今後も積極的に訪問願いたいとの要望がなされた。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>			
訪問時の 求人数	0 (人)	訪問経費 (内タンへの請求金額 ・領収書添付)	(円)

学 校 訪 問 報 告 書

訪問学校名	京都府立 京都海洋高等学校		
訪問年月日	令和 2年10月30日		
訪 問 者 (氏名・社名・役職 ・別紙添付も可)	木村美幸 (木村海運(株)) 松田ユフル (松田汽船(株)) 夏本清和 (有)オリエントシップ) 小野哲弥 (東ソー物流) 山本雅文 (コーウン・マリン(株)) 上村良 (関西・葉槽船支部 事務局)		
学校側面談者 (氏名・役職)	高木先生 伊藤先生 山岡先生		
実施事項 (○印)	○(1)生徒全体説明○(2)学校側懇談 (3)個別就職相談○(4)懇親会		
懇談・意見交換概要 (別紙添付も可)			
<ul style="list-style-type: none"> ・先生との懇談内容 (10:30~10:50) ・生徒への出前授業 (10:55~11:45) を実施 <p style="margin-top: 20px;">詳細については、別添記載</p>			
訪問時の 求人数	0 (人)		(円)

◎先生との情報交換

10：30～10：50

現在の生徒の進路状況について

3年生が1名 就職が内定していないとの事。

2年生 進学希望・・・6名 就職希望 海上11名 陸上2名との事
海上就職希望者が、多くなっている傾向

今年の1年生は、定員90名に対し75名を定員割れしている状態。

◎生徒への出前授業

10：55～12：45

参加者生徒 2年生 19名

DVD 活用にてタンカー船員の仕事・休暇体制・仕事内容・労働環境などについて説明。

その後、3グループに分かれて、詳細に説明及び質問について

- ・船で運ぶメリットについて ・居住地と乗船場所について ・荷役作業について
- ・休暇の Spann について ・昇進について ・転職について ・乗組員数について
- ・積み荷について ・労働環境・居住環境について
- ・必要な資格は 海技免状、タンカー場合は、消防訓練の資格が必要。
(船種によってことなる)
- ・航海以外にどのような仕事があるのか？
- ・貨物船とは異なり、タンカーは揚げ荷ポンプが設備されていて、ポンプ駆動・バルブ操作・液面監視等の荷役作業。その他ケミカル船はタンククリーニング作業がある。
- ・乗下船はどのようにするのですか。
- ・定期航路ではないので、船の動静に応じ自宅から現地までの公共交通機関を利用
- ・バンカー船などは、基地近くで、寮をかまえている会社もある。
- ・当直について
- ・3直体制1人ワッチが大半。入社後にすぐの1人のワッチさせない。
3年から5年経験を積んだのち一人ワッチできるように育てる。

以上の内容について質問及び説明を行った。

学 校 訪 問 報 告 書

訪問学校名	兵庫県立 香住高等学校		
訪問年月日	令和 2年 7月16日 (木)		
訪 問 者 (氏名・社名・役職 ・別紙添付も可)	夏本 清和 (有)オリエントシップ) 木村 美幸 (木村海運(株)) 上村 良 (関西・薬槽船支部)		
学校側面談者 (氏名・役職)	原先生 中川先生		
実施事項 (○印)	(1)生徒全体説明 ○(2)学校側懇談 (3)個別就職相談 (4)懇親会		
懇談・意見交換概要 (別紙添付も可)			
<p>今回の学校訪問は、コロナ問題もあり、進路指導の 原先生 オーシャンコースの 中川先生と懇談</p> <p>オーシャンコース3年生は16名 内航船希望 2～3名 漁船希望 2～3名 進学希望指定校枠で4名さらに数名希望 ほとんどが4級筆記免除取得、進学希望者が増えている状況。 9月以降活発化する状況との事。</p> <p>コロナが収束した際に2年生対象に出前授業の開催をお願いできることとなった。</p> <p>オーシャンコースの先生と9月以降実施の方向で、打ち合わせすることとなる。</p>			
訪問時の 求人数	0 (人)	訪 問 経 費 (内タンへの請求金額 ・領収書添付)	(円)

学 校 訪 問 報 告 書

訪問学校名	兵庫県立 香住高等学校		
訪問年月日	令和 2年10月29日		
訪 問 者 (氏名・社名・役職 ・別紙添付も可)	木村 美幸 (木村海運㈱) 松田 ユフル (松田汽船㈱) 夏本 清和 (㈲オリエントシップ) 小野哲弥 (東ソー物流) 山本雅文 (コーウン・マリン㈱) 上村 良 (関西・薬槽船支部)		
学校側面談者 (氏名・役職)	青木先生		
実施事項 (○印)	○(1)生徒全体説明 (2)学校側懇談 (3)個別就職相談 (4)懇親会		
懇談・意見交換概要 (別紙添付も可)			
<p>今回の学校訪問は、学校側からの要請で、ライセンスアカデミー主催の1年生に対し、就職ガイダンス形式にて参加。</p> <p>詳細は別添記載</p>			
訪問時の 求人数	0 (人)	訪 問 経 費 (内タンへの請求金額 ・領収書添付)	(円)

進路ガイダンスに参加。

14:45～15:35

1年生の希望者19名（1名欠席）に対し実施。

1年生ということもあって、内航船全般の話を実施。

・内航船について

様々な船種の内航船があり、日本の物流を支えている。

・内航タンカーについて

石油製品・ケミカル製品・無機薬品などの液体の輸送を主に担っている。

タンカー1隻で、タンクローリー50～300台分の輸送能力がある。

タンカーは、内航船のなかでも荷役作業等付帯作業が多いが、手当でもあり賃金が高い。

・内航船員について

3ヶ月乗船・1ヶ月休暇が一般的ではあるが、各社によってさまざまある。

衣食住並びに自宅から船へ旅費等会社負担。

船内では、テレビ・ビデオ・冷蔵庫・ベッド・WiFi等を備えた完全個室になっている。

船内生活費用については、会社が負担するので、給料が使わなければ貯蓄できる。

高卒で、陸上初任給に比べると約10万円程度高い手取り。

質問内容

◎3ヶ月乗船・1ヶ月休暇が一般的ではあるが、各社によってさまざまあるがどのようなパターンがあるのか？

・2ヶ月乗船で20日休暇・バンカー船等毎日帰れる（ただし基地の近くにマンションを借りなければならない）

◎何人くらい乗船しているのか？

・500t積船で4名程度　・1000t積船で5～6名程度　大きな船は2人当直もある。

◎船内での食事はどうなっていますか。

・司厨長のいる船は、作ってもらえる。輪番制で食事を作る船もある。

他の船はごはんのみ輪番制で炊飯し、おかずは各自で用意する船もある。

等について意見、質問があり、各説明を行った。

学校訪問報告書

訪問学校名	島根県立 隠岐水産高等学校
訪問年月日	令和 2年11月25日
訪問者 (氏名・社名・役職 ・別紙添付も可)	北雅之(田湊海運(株)) 木村美幸(木村海運(株)) 斎藤雄一(大光船舶(株)) 小野哲弥(トーソー物流(株)) 山本雅文(コーウン・マリン(株)) 石貫東洋・武川行介(旭タンカー(株)) 上村 良 (関西・薬槽船支部)
学校側面談者 (氏名・役職)	梶野先生 池田先生 荒井先生 岡先生・大谷先生・田部井先生
実施事項 (○印)	○((1)生徒全体説明 (2)学校側懇談 (3)個別就職相談 (4)懇親会
懇談・意見交換概要 (別紙添付も可)	
懇談・出前授業内容は、別添。	

◎出前授業

1・2年生 (航海・機関)を対象に体育館にて、パンフレットを活用し、タンカーの船員はどのような仕事であるか等を説明

◎隠岐水産高等学校全体説明風景



全体説明の後4グループに分かれ、それぞれの特徴（油・ケミカル・耐腐食）について説明がなされた



- Q船員の給与について？（積み荷別の違い）
- Q船員の休暇体制について？
- Q福利厚生（W I F I 環境等）について
- Q求められる人材について（挨拶・時間厳守等）
- Qどのような仕事内容なのか。
- Qタンカーと貨物船の仕事内容は？
- Qパワハラ・ほかのハラスメント対策はされているのか。
- Q乗船中の休みについて（船種別の仮バースの有無等）

上記のような質問が出され、各グループで、それぞれ回答がなされていた。

以上

学校訪問報告書

訪問学校名	鹿児島県立鹿児島水産高等学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和2年12月14日 13:45～15:20
内タン参加者 8名	土井・土井（三興運油㈱）、平野（昭和日タンマリタイム㈱）、武川・阿久津（旭タンカー㈱）、山田（明和タンカー㈱）、木下・浅野（鶴見サンマリソン㈱）、山口・目次（内タン事務局）
学校側面談者	児玉先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（2年生） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

（生徒との懇談）

- ・本科1年生30名とWEB懇談会実施
- ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談

（生徒からの質問）

- ・本日参加船社の乗船サイクルを聞きたい？
- ・海技免状以外に必要な資格は？
- ・給料、手当の内訳を教えてください？
- ・女性船員の採用はあるか？



鹿児島水産高等学校WEB懇談会... [ダウンロード](#) [共有](#)



（先生との懇談）

- ・本科3年生の進路は、
 デッキ…専攻科6、海大2、大学1、フェリー2、公務員1
 エンジン…専攻科6、フェリー2、マンニング2、未定1
- ・専攻科
 デッキ…タンカー2、フェリー2、公務員1
 エンジン…フェリー2、マンニング1
- ・マンニング会社に行く理由は？ 特定会社に偏っており、乗る船も決まっている会社。
- ・生徒や先生ともに内航タンカーの知識を得る機会が無い？
 タンカーからはDVD等紹介。会社からはコロナ禍のため船内等をWEBで視聴は可能。
- ・タンカーへの就職に目を向けるよう依頼。

（以上）

学 校 訪 問 報 告 書

訪問学校名	富山高等専門学校		
訪問年月日	令和 2年10月22日		
訪 問 者 (氏名・社名・役職 ・別紙添付も可)	北 雅之 (日新船舶㈱) 松波 道男 (㈱辰巳商会) 齋藤 雄一 (大光船舶㈱) 山田 智昭 (明和海運㈱) 栗林 政尚 (㈱デュカム) 上村 良 (事務局)		
学校側面談者 (氏名・役職)	笹谷教授 松村教授 山本教授 福留准教授 布目助教授 中松囑託准教授 山田講師 池野練習船船員		
実施事項 (○印)	(1)生徒全体説明 ○(2)学校側懇談 (3)個別就職相談 (4)懇親会		
懇談・意見交換概要 (別紙添付も可)			
<p>笹谷教授 松村教授 山本教授 外上記先生方と情報交換を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4学年は38名で19名程度船員希望である。 ・WEB対応はできるが、生徒は希望者のみとなる。 ・チームス対応で可能 乗船訓練が12月初旬なので、11月中であれば対応可能。 ・しかし、希望としては、対面にてお願いしたいとの事。 ・希望としては、求人予定会社が直接生徒に説明を希望。 ・4月以降生徒が出てくる際に、説明会(出前授業)の開催を要望された。 ・女子生徒の就職が困難なので、採用可能会社(特に海上)は、情報を教えていただきたいとの事。 ・学校訪問で直接会っている会社に、就職先を求める生徒が、多い傾向にある。 ・大手フェリー会社が、新3級制度で、大学生を採用する傾向になったため、高等専門学校の生徒の採用が厳しい状況になってきている。 <p>そのような状況もあり、内航商船に目を向けている生徒が増えてきている。 積極的に学校に訪問頂いて、生徒目線で、説明をお願いしたいとの要望在り。</p>			
訪問時の 求人数	0 (人)	訪問経費 (内タンへの請求金額 ・領収書添付)	(円)

学 校 訪 問 報 告 書

訪問学校名	鳥羽商船高等専門学校		
訪問年月日	令和 2年10月27日		
訪 問 者 (氏名・社名・役職 ・別紙添付も可)	北 雅之 (日新船舶株) 松波 道男 (株辰巳商会) 松浦 一夫 (幸福船舶株) 上村 良 (事務局)		
学校側面談者 (氏名・役職)	片岡教授		
実施事項 (○印)	(1)生徒全体説明 ○(2)学校側懇談 (3)個別就職相談 (4)懇親会		
懇談・意見交換概要 (別紙添付も可)			
<p>片岡教授との意見交換会のみ 実施。</p> <p>当日は コロナ渦の対応として、教授との意見交換のみとした。</p> <p>○コロナ渦で寮生が地元に戻れない状況であり、苦慮している。</p> <p>○授業はリモート対応と、自宅での課題で補わざるを得ない状況。</p> <p>○現5年生は、ほぼ就職が内定している状況。</p> <p>○基本訓練・消火訓練・救命訓練については、実習で実施している。</p> <p>○毎年生徒40名程度に対し、60社以上の求人をいただいている。</p> <p>○傾向としては以前のような外航志向から、内航商船に目が向いているようである。</p> <p>○取得可能な、3級海技士免状の活かせる仕事につくように指導されているとの事。</p> <p>○WEB 授業については、11月中であれば4年生対象に開催可能であると思うが、</p> <p>○生徒が WEB 授業に集中できるかどうか不安である、できれば対面での授業をお願いしたいとの事 次年度対応で可。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>			
訪問時の 求人数	0 (人)	訪 問 経 費 (内タンへの請求金額 ・領収書添付)	(円)

学校訪問 報告書

訪問学校名	国立弓削商船高等専門学校（WEB懇談会）
訪問年月日	令和2年12月10日14:50～17:00
内タン参加者 13名	三宅（朝日海運㈱）、武川（旭タンカー㈱）、土井・土井（三興運油㈱）、高佐（昭和日タンマリタイム㈱）、三浦（大和海運㈱）、浅野・川島（鶴見サンマリン㈱）、栗林（㈱デュカム）、梶原・及川（上野トランステック㈱）、澁・目次（内タン事務局）
学校側面談者	石田校長、小林先生ほか
実施事項	(1) 生徒全体説明・懇談（商船学科4,5年生） (2) 先生懇談

懇談・意見交換概要

（生徒との懇談）

- ・3年生とWEB懇談会実施
- ・内航タンカー紹介DVD視聴、訪問各社自社紹介の後、生徒と懇談



（生徒からの質問）

- ・就職に当たって2級免状は必要か？
- ・沖荷役はどういった方法で行われるのか？
- ・外航船員と内航船員の大きな違いは？
- ・学校でやっておくべきことは？
- ・LNG燃料タービン船で学ぶべきことは？
- ・内航船で陸上勤務はあるのか？
- ・タンカー船の良いところを教えて欲しい？
- ・本人の評価基準は、どのようになっているか？
- ・カーボンニュートラル対応の船について教えて欲しい？
- ・船内で体調を崩した場合、どのような対応を取るのか？

（先生との懇談）

- ・コロナの影響で前期は座学主体、JMETSの航海も座学に切り替え。
- ・就職は活動は、移動制限下の中でかなり制約を受けた。
- ・8割が海上職、内、外航が3割、商船ではタンカーの比率が多い。
- ・卒業生の就職した会社は、技術振興協会のフォーラムに参加願ひ、情報交換実施。
- ・求人は、WEB、電子メール、ペーパー等の併用でも対応する。
- ・在校生には「上級職に挑戦しろ」とハッパをかけて欲しい。
- ・船を降りて（辞めて）しまった卒業生は学校に来ない。
- ・先輩からの情報で就職を決める生徒も多い。

（以上）

令和2年度新型コロナウイルス対策助成金交付要領

令和2年度新型コロナウイルス対策助成金（以下、「助成金」という。）は、この要領により交付するものとする。

（目的）

第1条 本助成金は、新型コロナウイルス感染症にかかる任意のPCR検査及び抗原検査（以下、「PCR検査等」という）を実施する又は購入する日本内航海運組合総連合会（以下、「総連合会」という。）の会員たる海運組合及び海運組合連合会を直接又は間接に構成する海運組合の組合員（以下、「組合員」という。）へ助成することにより、内航貨物船の船員における新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることを目的とする。

（申請資格者）

第2条 組合員は、助成金の交付を申請することができる。

ただし、次の組合員は、交付の対象から除外する。

- 一 総連合会の規程及び内航海運業法に違反している者。
- 二 総連合会手数料規約に基づき納付を必要とする手数料、建造等納付金、解撤等猶予納付金、構造改善対策賦課金、違反船正常化納付金、海外売船納付金、臨時投入納付金等のうち、当該組合員が納付しなければならないものがある場合にその未納者。

（交付対象及び交付額）

第3条 交付対象は、令和2年4月1日から令和3年3月31日の間にPCR検査等の検査若しくは購入した検査キットとし、その費用の3割を限度として組合員に交付する。

2. 支給額は、1円単位とし、1円未満は切り捨てて支給する。
3. 予算額を超過する場合には、交付額を減額できるものとする。

（交付申請）

第4条 申請者は次の書類を添え、所属組合経由で総連合会宛申請するものとする。

- 一 交付申請書（様式1）
- 二 PCR検査等に関する領収書又は支払いを確認できる書面等の写し（※領収書の日付は、第3条第1項に定める期間とする）

（申請受付期間及び交付期限）

第5条 申請受付期間は、令和3年3月15日より令和3年4月15日までとし、令和3年4月末日までに助成金を交付する。

（交付決定通知書）

第6条 総連合会は、提出書類に基づき船員対策委員会事務局で審査のうえ交付を決定し、当該組合員の所属組合宛に通知する。

（不正受給の扱い）

第7条 不正受給が判明した場合は、直ちに当該組合員より返還させるものとする。

令和3年3月11日 理事会承認

令和2年度新型コロナウイルス対策助成金交付申請書

申請日 令和 年 月 日

総連受付	令和 年 月 日
	整理番号

日本内航海運組合総連合会
会長 栗林 宏吉 殿

所属海運組合

申請者 住 所

社 名

代表者名

印

電 話

E-mail

当社は、上記海運組合の組合員であることを証明し、日本内航海運組合総連合会が実施する新型コロナウイルス対策助成金の交付を申請します。

雇用 船員数	人	申請検査回数		支払い等証明書の 合計金額	円
		PCR 検査等の検査又は検査キットの合計*	回分		

* 医療機関等で検査を行った場合の実施回数と購入した検査キットの数の合計を記載すること

振込先	金融機関名		口座種類	普通 ・ 当座			
	支店名		口座番号				
	フリガナ						
	口座名						

上記内容に間違いがないことを証明します。

令和 年 月 日

所属海運組合名

印

事務局記入欄 (申請者は記入しないでください)			
支払い証明書等の確認		助成金額	円